（別紙4（2））

事業所名：グループホームいこいの家北山

作成日：　令和6年　2月　19日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	コロナ感染症蔓延防止の為地域の方との交流が滞ってしまったところがあります。その為、災害時の応援や場所の提供もスムーズに行うことが出来ない事も大いに考えられる。	地域の行事やイベントに改めて参加させて頂き、地域でも拠点と思っていただける様な関わりを増やしていく。	地域の会議に挨拶へ伺わせて頂き事業所の事を知って頂く。 行事に参加することで区長さんや班長さんに限らず交流を図らせて頂ける様にしていく。	12ヶ月
2	13	貯水タンクの使用方法を職員が知らない。	災害時にスムーズに活用できるようにする。（職員全員）	防災訓練時に実際に触れてもらい使用方法を周知する。	6ヶ月
3	16 17 18	利用者様の下肢筋力低下 職員の体力的負担が大きく利用者様も自身で動けない。	利用者様の下肢筋力UP 立位保持できるようにする。	レクリエーションの中でできるリハビリ体操を増やす。嫌にならないような楽しんで取り組めるものを考え行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。